今日創ろう！明日演ろう！ずっと学ぼう
～演劇に浸かる3日間～

A 物語を踊ろう ★発表会あり

講師 スズキ拓朗＆エリザベス・マリー

シンデレラ、白雪姫、ジャックと豆の木。誰もが知る名作をあなたの解釈で踊ってみませんか？ダンスは訓練された人だけのものではありません。対話をしながら作るダンスもあります。自分以外のものに興味をもって動きましょう。まずは何も考えずに身体を動かすところから始めましょう。Let's Dance!

【定員】30名　【参加料】一般3,000円、学生／1,500円
【受講日】14日(土) 13:00～18:30、15日(日) 10:00～18:30、16日(月) 12:00～17:00、発表会17:30～　【会場】小ホール

3日連続

B つながる演劇 ★発表会あり

講師 わかぎゑふ

演劇と聞くと「長い、難しい、恥ずかしい」というイメージがありませんか？本当は日常と、あなたと一番つながっているんです。海外では学校の授業に演劇が入ってる国も沢山あります。あなたの中の外れていたケーブルを演劇につないで、世界を広げてみようではありませんか！

【定員】30名　【参加料】一般3,000円、学生／1,500円
【受講日】14日(土) 13:00～18:30、15日(日) 10:00～18:30、16日(月) 12:00～17:00、発表会17:30～　【会場】大会議室

3日連続

C 長編戯曲を書いてみよう ★発表会あり

講師 土田英生

台詞の書き方の講座をしてから、それから全員で戯曲を一本完成させましょう。ある時間に徳島の至る所で交わされる5分の会話をそれぞれが書き、それを合わせることで徳島に暮らす人々を浮かび上がらせるという内容です。

【定員】30名　【参加料】一般3,000円、学生／1,500円
【受講日】14日(土) 13:00～18:30、15日(日) 10:00～18:30、16日(月) 12:00～17:00、発表会17:30～　【会場】会議室4

3日連続

D 地域社会と表現活動

講師 全講師

表現活動を地方でやる意味とは？アートは、様々な立場・境遇の人々をつなげる役割を担えるのか？社会包摂というキーワードを文化庁が掲げています。よりよい地域社会・コミュニティを作っていく上で表現活動がどのように寄与出来るのかを講師の皆さんにお話いただき今後の地方アート活動の気付きに繋げます。

【定員】制限なし　【参加料】無料
【受講日】14日(土) 19:00～20:30
【会場】大会議室

座談会形式の講座

E 体をいっぱいつかって、ワイワイあそぼ！
～お友だちといっしょに、体をつかったゲームをしよう～

講師 明樹由佳

子どもとどうやって遊ぼう…お母さんだけではなく、子どもと接する機会の多い先生、施設の指導者の方、子どもと一緒に体験してみませんか。親子参加も大歓迎。60分の体験の後、自由参加で子どもとの接し方を話し合ってみましょう。

小学生対象

【定員】20名
【参加料】一般（見学＋質疑応答）1,000円、小学生／500円
【受講日】14日(土) 10:00～11:30　【会場】小ホール

F 朗読に挑戦

講師 明樹由佳

～発語の仕組みから、多彩な表現へ～
発声や発語の基礎を確認して、音色や感情表現などを意識して短いシーンを読んでみます。

【定員】15名　【参加料】一般1,000円、学生／500円
【受講日】15日(日) 13:00～15:30
【会場】会議室5

G 自分の息と、声と仲良くなろう

講師 明樹由佳

～まずはゆっくりリラックス。ゲームを使ってコミュニケーション力アップ～
普段無意識にしている、呼吸や会話。呼吸を意識することから始めて、演劇のエクササイズを使って人と繋がってみよう。

【定員】15名　【参加料】一般1,000円、学生／500円
【受講日】16日(月) 10:00～11:30
【会場】大会議室

H わくわく演劇入門

講師 和田喜夫

明治・大正・昭和・平成が終わり、令和元年の今年。時代とともに演劇も変わりつづけています。でも今の日本では学校の授業に演劇はなくて、演劇の面白さを残念ながら共有できていないのが現状です。今、演劇に何ができ、何が求められているか一緒に考えましょう。

【定員】30名　【参加料】一般1,000円、学生／500円
【受講日】15日(日) 19:00～20:30
【会場】会議室5

座学

I 演出って何？初心者のための演出講座

講師 和田喜夫

演劇を作る上で演出は必須です。でも、演出なんてとても無理、と思っていませんか？では、具体的に演出って何をすることなんでしょう。戯曲を読み、映像を観て演出について考えてみませんか？演出家を目指す人、演劇をより楽しみたい人、いま課題がある演出家も是非！

【定員】30名　【参加料】一般1,000円、学生／500円
【受講日】16日(月) 10:00～11:30
【会場】会議室5

座学

J 成果発表会 ★全講師による講評あり

上演無料

A：物語を踊ろう（スズキ拓朗＆エリザベス・マリー）
B：つながる演劇（わかぎゑふ）
C：長編戯曲を書いてみよう（土田英生）

■ 16日（月）17:30～　■ 会場／大会議室

★どなたでもご覧頂けます。お申込みください。

※学生＝大学生・専門学校生以下

講師プロフィール

スズキ拓朗

振付家・演出家・ダンサー。演劇×ダンスの可能性を広げるダンスカンパニー CHAiroiPLIN主宰。コンドルズ所属。紅白歌合戦、FNS歌謡祭出演。フィリップ・ドゥクフレ客演。横 浜Dance Collection EX奨 励賞、舞踊批評家協会新人賞。日本ダンスフォーラム賞。若手演出家コンクール最優秀賞、世田谷区芸術アワード飛翔受賞。多摩美術大学演劇舞踊デザイン学科非常勤講師。公益財団法人セゾン文化財団ジュニア・フェロー。平成27年度東アジア文化交流使。

エリザベス・マリー

ダンスカンパニー CHAiroiPLIN所属。子役時代からミュージカル等の舞台を中心に、女優・ダンサー・声優として幅広く活動。
ミュージカル「Annie2004」、地球ゴージャスプロデュース公演「クザリアーナの翼」、大人計画「キレイ」「アイダ役、ParcoProduce「キャバレー」、日本総合悲劇協会「業音」踊り子役、舞台「半神」、舞台「文豪ストレイドッグス」「ルーシー・M役、舞 台「幽☆遊☆白 書」「幻 海 役/NHK「なつぞら」ローズマリー役。

わかぎゑふ

作家・演出家。劇団リリパットアーミーⅡ二代目座長。芝居製作処、玉造小劇店主宰。大阪弁の人情劇を得意とし、明治から昭和初期にかけての歴史作品に異彩を放つ。古典への造詣の深さも有名で歌舞伎、狂言、能、落語の作、演出。2006年から子供のためノンバーバル作品も手掛けるようになった。古典から現代劇、歌舞伎から小劇場まで行き来できる数少ない演出家でもある。
エッセイ本も多数。またＮＨＫで放映中の『リトル・チャロ』シリーズの原作者でもあり、近著に「芝居上手な大阪人」（ｋｋベストセラーズ）がある。エッセイ集多数あり、京都造形大学の非常勤講師。

土田英生

劇作家・演出家／MONO代表。1989年に「B級プラクティス」（現MONO）結成。1990年以降全作品の作・演出を担当する。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞を受賞。2001年『崩れた石垣、のぼる蛙たち』（文学座）で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。2003年文化庁の新進芸術家海外研修制度で一年間ロンドンに留学。劇作と並行してテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。その代表作に、映画『約三十の嘘』、テレビドラマ『崖っぷちホテル！』など。

明樹由佳

香川県出身。横浜国立大学教育学科（現 教育人間科学部）卒。劇団四季、演劇集団キャラメルボックスを経て、1999～2011年まで、西山水木と立ち上げた、ラ カンパニーアンにて活動。フランス、韓国などでも公演。
2014年より、森浩美主宰『家族草子』のメンバーとして、全国各地で公演に参加し、ワークショップから立ち上げる、コミュニティの中での作品制作にも関わっている。

和田喜夫

1951年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始める。1982年から11年間、劇作家・岸田理生との共同作業を続け、92年オーストラリアのアデレード国際演劇祭で『糸地獄』を上演。2001年よりオーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業を始める。また「在日」の演劇人との共同作業も多い。『居留地姉妹』『ウィンドミル・ベイビー』など。演劇企画集団 楽天団代表。日本演出者協会理事。

実行委員長あいさつ

皆さんこんにちは。
徳島市内で劇団まんまるという劇団を主宰している丸山裕介です。
僕は2015年から3年間、お隣香川県坂出市で開催された「演劇大学inさかいで」に参加していました。
本当に楽しくって今後の自分の演劇にとっても非常に重要な経験になりました。
演劇大学って「大学」という名前がついていますが、誰でも気軽に演劇が学べるという、地方では珍しいワークショップです。
演劇は舞台上で、そしてお客様に向けて行うコミュニケーションです。
人口減少が続くこの徳島で演劇というコミュニケーションを使って地域社会が少しでもよりよいものになればと思います。これから3年間を通じて、一人でも多くの方が演劇を創ること、表現に触れる機会を増やしていけるならば幸いです。
さあ、皆さんつくることを楽しみましょう！

演劇大学in徳島実行委員長　丸山裕介
（劇団まんまる）

●演劇大学は、日本演出者協会が演劇の振興の一環として行うセミナーやワークショップです。国内外で活躍する演出家や俳優を招き、短期集中的に、日本各地で開催しています。演劇を創り、学び、語り合うプログラムを実施し発表会などを行います。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体感できる機会です。

	会　場	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
14日［土］	小ホール	E：体を～（明樹）			A：物語を踊ろう（スズキ・エリザベス）								
	大会議室			開校式	B：つながる演劇（わかぎ）						D：地域社会（全員）		
	会議室４				C：長編戯曲を書いてみよう（土田）								
	会議室５												
15日［日］	小ホール	A：物語を踊ろう（スズキ・エリザベス）											
	大会議室	B：つながる演劇（わかぎ）											
	会議室４	C：長編戯曲を書いてみよう（土田）											
	会議室５				F：朗読に挑戦（明樹）						H：わくわく～（和田）		
16日［月/祝］	小ホール			A：物語を踊ろう（スズキ・エリザベス）									
	大会議室	G：自分～（明樹）		B：つながる演劇（わかぎ）					J：発表会／閉校式				
	会議室４			C：長編戯曲を書いてみよう（土田）									
	会議室５	I：演出～（和田）											

※講座の進行、会場が変更になる場合がございます。